

## 今後の需要が見込まれるスマート店舗化に取り組みたい。

## 【事業の概要】

## ○目的

実店舗における対面サービス(フィジカル)とデジタル技術活用(デジタル)の両方の利点を活かしたサービスを提供する店舗(フィジカル型スマート店舗)を創出し、成功モデルを構築・波及することで、本県のサービス産業の底上げを目指す。

## ○想定されるフィジカル型スマート店舗の事例

- ・POSレジデータに加え、AIカメラで顧客動向を分析、ショッピングカートについてのデジタルサイネージで、個人の購買履歴に基づいたお勧め商品を提案。
- ・顧客は店舗で試着、電子タグをQRコードで読み取りネット決済で購入。後日、商品が自宅に到着。

## ○事業内容

フィジカル型スマート店舗に関心を持つ多様な事業者間の連携を図ることで、新たなサービスを創出。

## ①ワークショップ

オープンイノベーションの視点を取り入れたワークショップを通じて事業者間の連携を促進。また、新事業創出に必要なビジネスノウハウ等を学ぶことが出来るセミナーを開催。

## ②専門家派遣

事業化に取り組む事業者(グループ)に専門家を派遣し、事業実現に向けた計画策定及び実践を支援。

## ③補助金

実践にかかるイニシャルコストを対象に補助金を交付。

## ○補助率、補助上限額

1/2以内、上限5,000千円/件

## ○補助対象者

県内中小企業者等で、実店舗の運営を行う者

## ○対象経費

- ・開発費  
機器やソフトウェアの開発に要する経費
- ・備品・機械装置、ソフトウェア等購入費  
備品・機械装置、ソフトウェア等の購入に要する経費
- ・外注費  
店舗の営業開始に必要な工事等、事業遂行に必要な業務の一部の第三者への外注(請負・委託等)に要する経費

## 【問い合わせ先】

産業労働部 経営支援課 「新事業創出支援」チーム

担当: 金崎、酒井、鬼崎、富田

電話: 095-895-2653

FAX: 095-895-2580

E-mail: [s05570@pref.nagasaki.lg.jp](mailto:s05570@pref.nagasaki.lg.jp)